

## FlexStream™ SD 二次(三次)希釈モジュール

### 製品概要

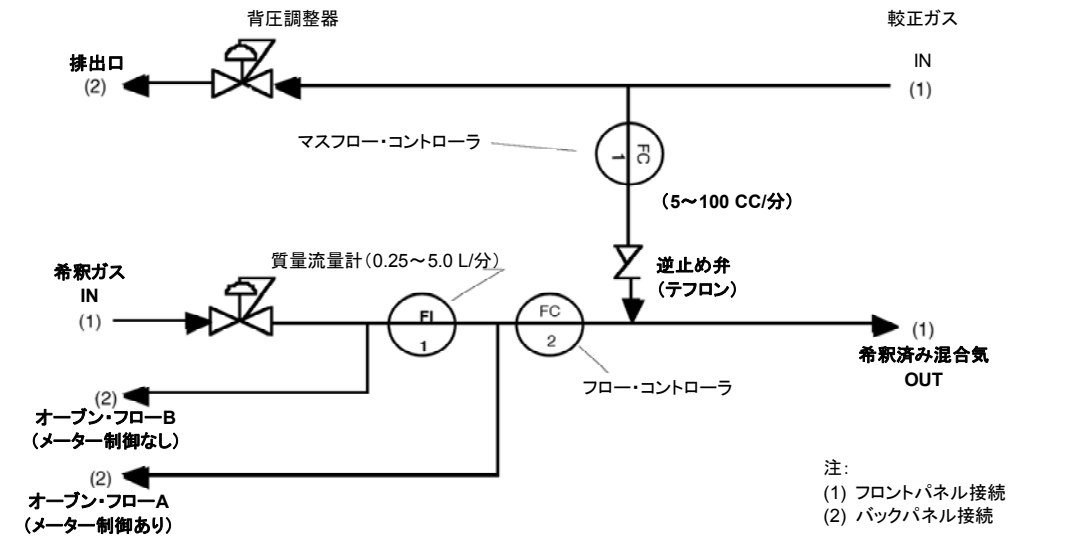
**FS-SD 二次希釈モジュール**は、浸透管から得られた濃度範囲をさらに拡大するための装置です。このモジュール(一種の特殊高純度希釈システム)は、厳密に測定された較正ガスフローを浸透管システムから取り出してより大きな清浄希釈ガスのフローと結合させ、低濃度の混合気をつくり出します。標準ユニットでは、3.5:1から1000:1までの希釈比の実現が可能です。したがって、浸透管からの混合気が100ppbの場合は、それを100pptrまで希釈できることになります。

また、このシステムは、浸透管の濃度範囲を拡大する機能も備えています。上流の浸透ユニットからの要素の濃度は20:1までの範囲内で変化させることができるため、浸透ユニットと**FS-SD**を併用すれば、最大で20,000:1までの濃度範囲を実現することができます。つまり、1本のLFH管を動作温度の変更なしに1000ppmから50ppbまでの濃度範囲に使用することが可能になります。



## 動作原理

浸透ユニットからのスパンガス混合気は、**FS-SD** (校正ガス) へと送られます。そして、100ml/分のマスフロー・コントローラが、このフローの一部を再希釈用に分流させて取り出します (フローダイアグラム参照)。次に、希釈ガスをこの小さな校正ガスフローと混合することによって、最終希釈スパンガス混合気がつくり出されます。実現可能な最終希釈比は、希釈ガスフロー流量 (質量流量計) と校正ガスフロー流量 (マスフロー・コントローラ) の変動に左右されます。



フローダイアグラム  
 FS-SD 二次希釈モジュール